

これだけは知っておこう！
くすりの基礎知識と使用上のポイント
安全な日常臨床のために！

歯界展望 DENTAL
OUTLOOK 別冊

Q&A

歯科のくすりが わかる本 2008

坂本春生・一戸達也 編

歯科治療の多くは外科的処置であり、薬物療法の占める時間的な比重は低いと思われませんが、抗菌薬、鎮痛薬、麻酔薬の適応は日常臨床では重要な場面であり、またその副作用を知ったうえで理論的な投与法を身につけておくことは、現在の歯科臨床において、「患者さんの健康」と「術者の責任」を担保するために必要不可欠です。

- 「安全な日常臨床」のために知っておくべきミニマムリクワイアメントを簡潔にまとめ、歯科臨床における薬物療法情報を網羅してわかりやすく解説。
- くすりに関する「素朴な疑問」を改めて洗い出し、それらに対して現在考えられる「最も適切な解答」を各分野第一線の臨床家・研究者が明快にこたえています。巻末には歯科適応薬剤一覧（漢方薬を含む）と薬剤の一般名・商品名を網羅した索引を掲載し、検索に便利な構成としました。
- 歯科のくすりについての実用的ハンドブックです。診療室に必置の一冊！

■B5判／192頁／カラー

■定価5,775円（本体5,500円＋税5%）

C O N T E N T S

第1章 これだけは知っておこう！くすりの基礎知識と最新のトピックス

- 例① 改正医療法でくすりの扱いがどのように変わったのですか？
- 例② 薬剤による重篤な副作用とその治療法を教えてください。

第2章 抗菌薬 知識の整理と使用上のポイント

- 例① 抗菌薬投与の実際はどのようにしたらよいのでしょうか？
- 例② 心内膜炎の予防的抗菌薬投与について教えてください。

第3章 鎮痛薬 知識の整理と使用上のポイント

- 例① 歯科適応のあるNSAIDs にはどのようなものがありますか？
- 例② 先制鎮痛法とは何ですか？

第4章 局所麻酔薬 知識の整理と使用上のポイント

- 例① 表面麻酔用製剤や注射用製剤はどのように使い分ければよいのですか？
- 例② インプラント手術に有用な局所麻酔薬はありますか？

第5章 歯科臨床で汎用する薬剤

- 例① 全身的な疾患による常用薬でインプラント治療に影響を与える薬剤はありますか？
- 例② 口腔乾燥症に使用できる内服薬にはどのようなものがありますか？
- 例③ 3DSの除菌効果はどのくらい持続するのですか？
- 例④ 顎関節症に対する鎮痛薬はどのように使い分けるのでしょうか？

附：主な歯科適応薬剤一覧・歯科で使用する主な漢方薬一覧

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>